

性教育「命の学習」

養護教諭の倉脇先生に性教育の授業をしていただきました。すでに小学校や保健体育の授業でいろいろと教わってきたと思いますが、今回は「性」と「命」がどのように関わりあっているか、しっかり考えてもらいました。

第一回目の授業では、中学生の体の変化と命の誕生について学習しました。お腹の中の赤ちゃんの映像はとても神秘的で感動しましたね。(先週配布された「ほけんだより3月号」にも5週目の胎児の実際の大きさのイラストが載っています。)

みなさんは今“思春期”といわれる時期を過ごしています。みんなの体や心は大きく変化していますね。第二回目の授業では、その変化は「命」をつなぐための準備の始まりだということが分かりましたね。恋愛に関心が芽生えるのもそのためです。男女の違いは体だけでなく、気持ちにも表れます。個人によっても違いがあります。お互いの気持ちを理解し合い、良い関係を築いていきましょう。

「妊娠」「出産」など、女子はもちろん、男子も知っておくべき内容が多くありあした。2回の授業とも全員が集中して聴けていたので、理解もできたのではないのでしょうか。この授業をきっかけに知りたいと思ったことや体の悩みなど倉脇先生や学年の先生に聞いてみてください(^^)

この授業では「赤ちゃんポスト(正式名:こうのとりのゆりかご)」の設置時の新聞記事を資料に使用しました。

～みなさんの感想より～

「赤ちゃんが置き去りにされているのを知り、とてもかわいそう」「ちゃんと生まれてくる子どものことを考えてあげないといけないと思った」「中絶ができず、やむを得ず生まれたあかちゃんが少しでも助かる場があるというのが、すごいことだと思った。」「育てられないのに産んでしまったりして、ひどいと思った。軽い気持ちで性行動することは絶対にダメだと思った」

みなさんの感想を読んで、二回目の授業の目標の「責任」について、しっかり考えてくれたことが分かりました。先生たちの思いが伝わってよかったと思っています。



修学旅行にむけて — 事前学習<クラス発表編>

先日、各クラスで沖縄調べの発表会が行われました。

「沖縄の方言」「美ら海水族館」「沖縄の食べ物」などなど、各自で調べた内容をカラフルな画用紙にまとめます。それを班ごとに模造紙に貼り、発表する順番を決め、発表する内容を確認し、いざ、発表へ!!!

1学期の頃よりも多くの人たちが大きな声で発表することができていたので、聴く側のみんなも集中して前をじーっと見ていました。短時間にもかかわらず、自分たちで時間を作って作品を仕上げてくれたので、とても良かったと思います。

どのクラスも、どの班もしっかり調べていて、修学旅行に向けての素晴らしい事前学習になりました。



発表

下準備からの～



どのクラスもしっかり
発表ができましたね♪

